

平成30年1月31日付【日本下水道新聞】  
九州支部<地震、豪雨 復興へ尽力>  
水コン九州ら5団体

地震、豪雨  
復興へ尽力

水コン九州ら5団体

全国上下水道コンサル  
タント協会九州支部（支  
部長＝松尾禎泰松尾設計  
社長）など建設関連業5  
団体は11日、福岡市内で  
平成30年新年賀詞交歓会  
を開催。約300人が出  
席した。

5団体を代表し、福岡  
県地質調査業協会の花村  
修理事長が「熊本地震、  
九州北部豪雨の復興は道  
半ば。われわれ5団体も  
精一杯協力していきな

い」と望んだ。

来賓の国土交通省の増  
田博行九州地方整備局長  
は「昨年の九州北部豪雨  
では、被災調査や工法検  
討等に協力していただき  
感謝申し上げます。今後、  
復興が本格化するが、福  
岡県と連携し、しっかりと  
進めたい」とあいさつ。

福岡県の小川洋知事は  
「九州北部豪雨では皆さ  
まに多大なご協力によ  
り、昨年末ですべての災  
害査定を終えることがで

きた。県としても、災害  
対策では過去最大額の補  
正予算を組んで対応して  
いる」と強調した。

閉会では松尾支部長が  
「技術者集団として、今  
年一年も貢献していく」  
とあいさつし、今年一年  
の多幸を願った。



松尾支部長